

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書の訂正報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第4項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成25年12月26日

【四半期会計期間】 第66期第2四半期(自 平成23年1月1日 至 平成23年3月31日)

【会社名】 株式会社 A . C ホールディングス

【英訳名】 A . C HOLDINGS Co.,Ltd.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 金井 壮

【本店の所在の場所】 東京都港区芝大門一丁目2番1号

【電話番号】 03(5473)7722

【事務連絡者氏名】 経理事務連絡担当 平林 友伸

【最寄りの連絡場所】 東京都港区芝大門一丁目2番1号

【電話番号】 03(5473)7722

【事務連絡者氏名】 経理事務連絡担当 平林 友伸

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

平成23年5月13日に提出いたしました第66期第2四半期（自平成23年1月1日至平成23年3月31日）四半期報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため四半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

なお、訂正後の四半期連結財務諸表については、監査法人まほろばにより四半期レビューを受けており、その四半期レビュー報告書を添付しております。

また、四半期連結財務諸表の記載内容にかかる訂正箇所についてはXBRLの修正も行いましたので、併せて修正後のXBRL形式データ一式（表示情報ファイルを含む）を提出いたします。

2 【訂正事項】

第一部 企業情報

第1 企業の概況

- 1 主要な経営指標等の推移
- 4 財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

第5 経理の状況

2. 監査証明について

- 1 四半期連結財務諸表
 - (1) 四半期連結貸借対照表
 - (2) 四半期連結損益計算書
 - (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

注記事項

- (1 株当たり情報)

3 【訂正箇所】

訂正箇所は___を付して表示しております。

第一部 企業情報

第1 企業の概況

1 主要な経営指標等の推移

(訂正前)

回次	第65期 第2四半期連結 累計期間	第66期 第2四半期連結 累計期間	第65期 第2四半期連結 会計期間	第66期 第2四半期連結 会計期間	第65期
会計期間	自平成21年 10月1日 至平成22年 3月31日	自平成22年 10月1日 至平成23年 3月31日	自平成22年 1月1日 至平成22年 3月31日	自平成23年 1月1日 至平成23年 3月31日	自平成21年 10月1日 至平成22年 9月30日
売上高(千円)	1,291,228	1,304,368	467,405	533,391	2,804,993
経常損失() (千円)	<u>490,598</u>	227,090	<u>297,310</u>	74,483	<u>520,165</u>
四半期(当期)純利益又は純損失 () (千円)	<u>853,225</u>	<u>219,008</u>	<u>273,028</u>	67,624	<u>844,012</u>
純資産額(千円)			<u>7,627,332</u>	7,824,626	<u>7,638,878</u>
総資産額(千円)			<u>8,737,197</u>	9,037,453	<u>8,752,981</u>
1株当たり純資産額(円)			<u>188.60</u>	193.48	<u>188.88</u>
1株当たり四半期(当期)純利益 又は純損失金額() (円)	21.10	<u>5.42</u>	<u>6.75</u>	1.67	<u>20.87</u>
潜在株式調整後1株当たり四半期 (当期)純利益金額(円)			-	-	
自己資本比率(%)			<u>87.3</u>	86.6	<u>87.3</u>

(訂正後)

回次	第65期 第2四半期連結 累計期間	第66期 第2四半期連結 累計期間	第65期 第2四半期連結 会計期間	第66期 第2四半期連結 会計期間	第65期
会計期間	自平成21年 10月1日 至平成22年 3月31日	自平成22年 10月1日 至平成23年 3月31日	自平成22年 1月1日 至平成22年 3月31日	自平成23年 1月1日 至平成23年 3月31日	自平成21年 10月1日 至平成22年 9月30日
売上高(千円)	1,291,228	1,304,368	467,405	533,391	2,804,993
経常損失() (千円)	<u>490,492</u>	227,090	<u>297,204</u>	74,483	<u>513,322</u>
四半期(当期)純損失() (千円)	<u>853,119</u>	<u>208,157</u>	<u>272,922</u>	67,624	<u>837,169</u>
純資産額(千円)			<u>8,031,659</u>	7,824,626	<u>8,042,351</u>
総資産額(千円)			<u>9,141,524</u>	9,037,453	<u>9,156,454</u>
1株当たり純資産額(円)			<u>198.60</u>	193.48	<u>198.86</u>
1株当たり四半期(当期)純損失 金額() (円)	<u>21.09</u>	<u>5.15</u>	<u>6.75</u>	1.67	<u>20.70</u>
潜在株式調整後1株当たり四半期 (当期)純利益金額(円)					
自己資本比率(%)			<u>87.9</u>	86.6	<u>87.8</u>

4 財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

(1) 業績の状況

(訂正前)

四半期純損失67百万円(前年同四半期純損失2億73百万円)となりました。

(訂正後)

四半期純損失67百万円(前年同四半期純損失2億72百万円)となりました。

(2) 財政状態の分析

(訂正前)

当第 2 四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて 2 億84百万円増加し、90億37百万円となりました。

< 省略 >

固定資産は、関係会社株式が4億79百万円増加したのに対し、仮差押の解除による減少が5億67百万円あったため、全体として減少となりました。

< 省略 >

(訂正後)

当第 2 四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて 1 億19百万円減少し、90億37百万円となりました。

< 省略 >

固定資産は、仮差押の解除による減少が5億67百万円あったため、全体として減少となりました。

< 省略 >

第5 経理の状況

(訂正前)

2. 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、前第2四半期連結会計期間(平成22年1月1日から平成22年3月31日まで)及び前第2四半期連結累計期間(平成21年10月1日から平成22年3月31日まで)に係る四半期連結財務諸表についてはフロンティア監査法人による四半期レビューを受け、また、当第2四半期連結会計期間(平成23年1月1日から平成23年3月31日まで)及び当第2四半期連結累計期間(平成22年10月1日から平成23年3月31日まで)に係る四半期連結財務諸表については監査法人まほろばによる四半期レビューを受けております。

(訂正後)

2. 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、前第2四半期連結会計期間(平成22年1月1日から平成22年3月31日まで)及び前第2四半期連結累計期間(平成21年10月1日から平成22年3月31日まで)に係る四半期連結財務諸表についてはフロンティア監査法人による四半期レビューを受け、また、当第2四半期連結会計期間(平成23年1月1日から平成23年3月31日まで)及び当第2四半期連結累計期間(平成22年10月1日から平成23年3月31日まで)に係る四半期連結財務諸表については監査法人まほろばによる四半期レビューを受けております。

なお、金融商品取引法第24条の7第4項の規定に基づき、四半期報告書の訂正報告書を提出していますが、訂正後の四半期連結財務諸表について、監査法人まほろばの監査を受けています。

1 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(訂正前)

	(単位：千円)	
	当第2四半期連結会計期間末 (平成23年3月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年9月30日)
資産の部		
固定資産		
投資その他の資産		
関係会社株式	1,137,428	657,549
長期貸付金	246,900	168,300
長期未収入金	1,168,954	1,162,604
破産更生債権等	1,923,924	1,923,799
仮差押	-	567,892
その他	691,355	286,282
貸倒引当金	2,812,141	2,374,398
投資その他の資産合計	<u>2,356,422</u>	<u>2,392,031</u>
固定資産合計	<u>4,943,074</u>	<u>4,990,529</u>
資産合計	<u>9,037,453</u>	<u>8,752,981</u>
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,500,000	3,500,000
資本剰余金	5,650,811	11,769,273
利益剰余金	661,469	6,998,940
自己株式	604,076	604,076
株主資本合計	<u>7,885,265</u>	<u>7,666,256</u>
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	24,476	27,377
土地再評価差額金	6,153	-
為替換算調整勘定	30,009	-
評価・換算差額等合計	<u>60,638</u>	<u>27,377</u>
純資産合計	<u>7,824,626</u>	<u>7,638,878</u>
負債純資産合計	<u>9,037,453</u>	<u>8,752,981</u>

(訂正後)

(単位：千円)

	当第 2 四半期連結会計期間末 (平成23年 3月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年 9月30日)
資産の部		
固定資産		
投資その他の資産		
関係会社株式	1,137,428	1,061,022
長期貸付金	246,900	168,300
長期未収入金	1,168,954	1,162,604
破産更生債権等	1,923,924	1,923,799
仮差押	-	567,892
その他	691,355	286,282
貸倒引当金	2,812,141	2,374,398
投資その他の資産合計	<u>2,356,422</u>	<u>2,795,504</u>
固定資産合計	<u>4,943,074</u>	<u>5,394,002</u>
資産合計	<u>9,037,453</u>	<u>9,156,454</u>
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,500,000	3,500,000
資本剰余金	5,650,811	11,769,273
利益剰余金	661,469	<u>6,571,775</u>
自己株式	604,076	604,076
株主資本合計	<u>7,885,265</u>	<u>8,093,421</u>
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	24,476	<u>27,456</u>
土地再評価差額金	6,153	<u>6,153</u>
為替換算調整勘定	30,009	<u>17,460</u>
評価・換算差額等合計	<u>60,638</u>	<u>51,069</u>
純資産合計	<u>7,824,626</u>	<u>8,042,351</u>
負債純資産合計	<u>9,037,453</u>	<u>9,156,454</u>

(2) 四半期連結損益計算書
第 2 四半期連結累計期間
(訂正前)

(単位 : 千円)		
	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成21年10月 1 日 至 平成22年 3 月31日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成22年10月 1 日 至 平成23年 3 月31日)
営業外費用		
持分法による投資損失	148,554	-
投資不動産賃貸費用	-	18,568
その他	28,345	2,686
営業外費用合計	<u>176,900</u>	<u>21,255</u>
経常損失 ()	<u>490,598</u>	<u>227,090</u>
特別利益		
貸倒引当金戻入額	58,365	22,248
持分法過年度修正益	-	427,165
前期損益修正益	5,049	103
その他	5,218	5,381
特別利益合計	<u>68,633</u>	<u>454,898</u>
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失 ()	<u>847,692</u>	<u>225,206</u>
四半期純利益又は四半期純損失 ()	<u>853,225</u>	<u>219,008</u>

(訂正後)

(単位 : 千円)		
	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成21年10月 1 日 至 平成22年 3 月31日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成22年10月 1 日 至 平成23年 3 月31日)
営業外費用		
持分法による投資損失	148,448	-
投資不動産賃貸費用	-	18,568
その他	28,345	2,686
営業外費用合計	<u>176,794</u>	<u>21,255</u>
経常損失 ()	<u>490,492</u>	<u>227,090</u>
特別利益		
貸倒引当金戻入額	58,365	22,248
前期損益修正益	5,049	103
その他	5,218	5,381
特別利益合計	<u>68,633</u>	<u>27,733</u>
税金等調整前四半期純損失 ()	<u>847,586</u>	<u>201,959</u>
四半期純損失 ()	<u>853,119</u>	<u>208,157</u>

第 2 四半期連結会計期間
(訂正前)

(単位：千円)

	前第 2 四半期連結会計期間 (自 平成22年 1月 1日 至 平成22年 3月31日)	当第 2 四半期連結会計期間 (自 平成23年 1月 1日 至 平成23年 3月31日)
営業外費用		
持分法による投資損失	106,647	
投資不動産賃貸費用		14,647
その他	35,610	1,245
営業外費用合計	<u>142,257</u>	<u>15,892</u>
経常損失 ()	<u>297,310</u>	<u>74,483</u>
税金等調整前四半期純損失 ()	<u>273,910</u>	<u>67,801</u>
四半期純損失 ()	<u>273,028</u>	<u>67,624</u>

(訂正後)

(単位：千円)

	前第 2 四半期連結会計期間 (自 平成22年 1月 1日 至 平成22年 3月31日)	当第 2 四半期連結会計期間 (自 平成23年 1月 1日 至 平成23年 3月31日)
営業外費用		
持分法による投資損失	106,541	
投資不動産賃貸費用		14,647
その他	35,610	1,245
営業外費用合計	<u>142,151</u>	<u>15,892</u>
経常損失 ()	<u>297,204</u>	<u>74,483</u>
税金等調整前四半期純損失 ()	<u>273,804</u>	<u>67,801</u>
四半期純損失 ()	<u>272,922</u>	<u>67,624</u>

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書
(訂正前)

(単位 : 千円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成21年10月 1 日 至 平成22年 3 月31日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成22年10月 1 日 至 平成23年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失 ()	847,692	225,206
持分法による投資損益 (は益)	148,554	88,940
持分法過年度修正益 (は益)	—	427,165

(訂正後)

(単位 : 千円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成21年10月 1 日 至 平成22年 3 月31日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成22年10月 1 日 至 平成23年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失 ()	847,586	201,959
持分法による投資損益 (は益)	148,448	88,940

注記事項

(1 株当たり情報)

(訂正前)

1 . 1 株当たり純資産額

当第 2 四半期連結会計期間末 (平成23年 3 月31日)	前連結会計年度末 (平成22年 9 月30日)
1 株当たり純資産額 193.48円	1 株当たり純資産額 188.88円

2 . 1 株当たり四半期純利益金額又は 1 株当たり四半期純損失金額等

前第 2 四半期連結累計期間 (自平成21年10月 1 日 至平成22年 3 月31日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自平成22年10月 1 日 至平成23年 3 月31日)
1 株当たり四半期純損失金額 () 21.10円 なお、潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益金額 については、1 株当たり四半期純損失であり、また、 潜在株式が存在していないため記載しておりません。	1 株当たり四半期純利益金額 5.42円 なお、潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益金額 については、潜在株式が存在していないため記載して おりません。

(注) 1 株当たり四半期純利益金額又は 1 株当たり四半期純損失金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第 2 四半期連結累計期間 (自平成21年10月 1 日 至平成22年 3 月31日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自平成22年10月 1 日 至平成23年 3 月31日)
1 株当たり四半期純利益金額又は 1 株当 たり四半期純損失金額		
四半期純利益又は四半期純損失 () (千円)	853,225	219,008
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る四半期純利益又は 四半期純損失 () (千円)	853,225	219,008
期中平均株式数 (千株)	40,442	40,442

前第 2 四半期連結会計期間 (自平成22年 1 月 1 日 至平成22年 3 月31日)	当第 2 四半期連結会計期間 (自平成23年1月 1 日 至平成23年 3 月31日)
1 株当たり四半期純損失金額 () 6.75円 なお、潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益につ いては、1 株当たり四半期純損失であり、また、潜在 株式が存在していないため記載しておりません。	1 株当たり四半期純損失金額 () 1.67円 なお、潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益につ いては、1 株当たり四半期純損失であり、また、潜在 株式が存在していないため記載しておりません。

(注) 1 株当たり四半期純損失金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第 2 四半期連結累計期間 (自平成21年10月 1 日 至平成22年 3 月31日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自平成22年10月 1 日 至平成23年 3 月31日)
1 株当たり四半期純損失金額		
四半期純損失 () (千円)	273,028	67,624
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る四半期純損失 () (千円)	273,028	67,624
期中平均株式数 (千株)	40,442	40,442

(訂正後)

1. 1株当たり純資産額

当第2四半期連結会計期間末 (平成23年3月31日)		前連結会計年度末 (平成22年9月30日)	
1株当たり純資産額	193.48円	1株当たり純資産額	198.86円

2. 1株当たり四半期純損失金額等

前第2四半期連結累計期間 (自平成21年10月1日 至平成22年3月31日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成22年10月1日 至平成23年3月31日)	
1株当たり四半期純損失金額()	21.09円	1株当たり四半期純損失金額()	5.15円
なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、1株当たり四半期純損失であり、また、潜在株式が存在していないため記載しておりません。		なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、1株当たり四半期純損失であり、また、潜在株式が存在していないため記載しておりません。	

(注) 1株当たり四半期純損失金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年10月1日 至平成22年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年10月1日 至平成23年3月31日)
1株当たり四半期純損失金額		
四半期純損失()(千円)	853,119	208,157
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る四半期純損失()(千円)	853,119	208,157
期中平均株式数(千株)	40,442	40,442

前第2四半期連結会計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年3月31日)		当第2四半期連結会計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年3月31日)	
1株当たり四半期純損失金額()	6.75円	1株当たり四半期純損失金額()	1.67円
なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、1株当たり四半期純損失であり、また、潜在株式が存在していないため記載しておりません。		なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、1株当たり四半期純損失であり、また、潜在株式が存在していないため記載しておりません。	

(注) 1株当たり四半期純損失金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年10月1日 至平成22年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年10月1日 至平成23年3月31日)
1株当たり四半期純損失金額		
四半期純損失()(千円)	272,922	67,624
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る四半期純損失()(千円)	272,922	67,624
期中平均株式数(千株)	40,442	40,442

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成25年12月20日

株式会社A.Cホールディングス
取締役会 御中

監査法人 まほろば

指定社員	公認会計士	土屋 洋 泰 印
業務執行社員		
指定社員	公認会計士	赤 坂 知 紀 印
業務執行社員		

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社A.Cホールディングスの平成22年10月1日から平成23年9月30日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間（平成23年1月1日から平成23年3月31日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成22年10月1日から平成23年3月31日まで）に係る訂正後の四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書及び四半期連結キャッシュ・フロー計算書について四半期レビューを行った。この四半期連結財務諸表の作成責任は経営者であり、当監査法人の責任は独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。四半期レビューは、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続により行われており、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べ限定された手続により行われた。

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社A.Cホールディングス及び連結子会社の平成23年3月31日現在の財政状態、同日をもって終了する第2四半期連結会計期間及び第2四半期連結累計期間の経営成績並びに第2四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

追記情報

四半期報告書の訂正報告書の提出理由に記載されているとおり、会社は金融商品取引法第24条の4の7第4項の規定に基づき四半期連結財務諸表を訂正している。当監査法人は訂正後の四半期連結財務諸表について四半期レビューを行った。

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

- (注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。
2. 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。